

大田の教育を考える会

第22回学習会 2017年2月24日(金)午後6:30~8:30

会場:大田区消費者生活センター 大会議室 03-3736-7711

J R 蒲田駅東口下車徒歩5分 (大田区役所先川崎方面)

「道徳の教科化と新学習指導要領」

講師:俵 義文さん(子どもと教科書ネット21事務局長)

安倍内閣は2018年度から「道徳」を教科とすること(教科化)を決定し、準備を進めています。

戦前の学校教育では「修身」が愛国心や天皇に対する忠誠心を教えこみました。その反省から戦後「修身」は廃止されましたが、1958年の学習指導要領で小中学校に週1時間の「道徳」が導入されました。それでも「道徳」は「教科外活動」とされましたが安倍政権は道徳の教科化を決定し、今道徳の教科書や評価が問題となっています。2017年度は小学校の、2018年度は中学校の道徳の教科書が採択されます。育鵬社は中学校の道徳の教科書を作成中と伝えられています。

道徳の教科化の問題点、教科書や評価の問題点などを、「子どもと教科書ネット21」事務局長の俵義文さんにお話を伺います。また、8月に新学習指導要領の「審議のまとめ」が発表されました。新学習指導要領の問題点についてもお話を伺います。多くの皆様のご参加を呼びかけます。

大田区平和都市宣言

『平和って なあに

しあわせな ことよ

しあわせって なあに

自由で楽しいくらしができること

だから 世界中の人と 力をあわせて

大切な 平和を守らなければ いけないの

地球上どこへ行っても 笑顔があるように...

この人類共通の願いをこめて 大田区は

平和憲法を擁護し核兵器のない

平和都市であることを宣言する』

昭和59年8月15日(1984年) 大田区



講師紹介

俵 義文さん

1941年福岡県生まれ。新興出版社啓林館・東京支社に勤務。その間、啓林館労組副委員長、出版労連書記次長、家永教科書検定訴訟を支援する全国連絡会常任委員を歴任。

著書『教科書攻撃の深層』『あぶない教科書NO!』

『日本会議の全貌 知られざる巨大組織の実態』他

現在「子どもと教科書全国ネット21」事務局長 最近の日本会議の中心メンバーによる教育の右傾化、育鵬社・自由社版の教科書出版とその採択拡大の動きに対し警告を発し反対活動の中心として活動しています。

「大田の教育を考える会」は「平和都市宣言」を掲げる大田区教育委員会が2011年に育鵬社版の社会科教科書を採択したことに抗議し発足しました。

2015年には他社の教科書が採択されましたが、教育をめぐる状況は現在も厳しく、今後も活動していきます。

(連絡先) 大田区教職員組合

TEL 03-3737-1241

FAX 03-3737-1324